

# 看護のプロフェッショナリズムを共有するワークショップ NEWS LETTER

## 第14回 ワークショップの開催報告

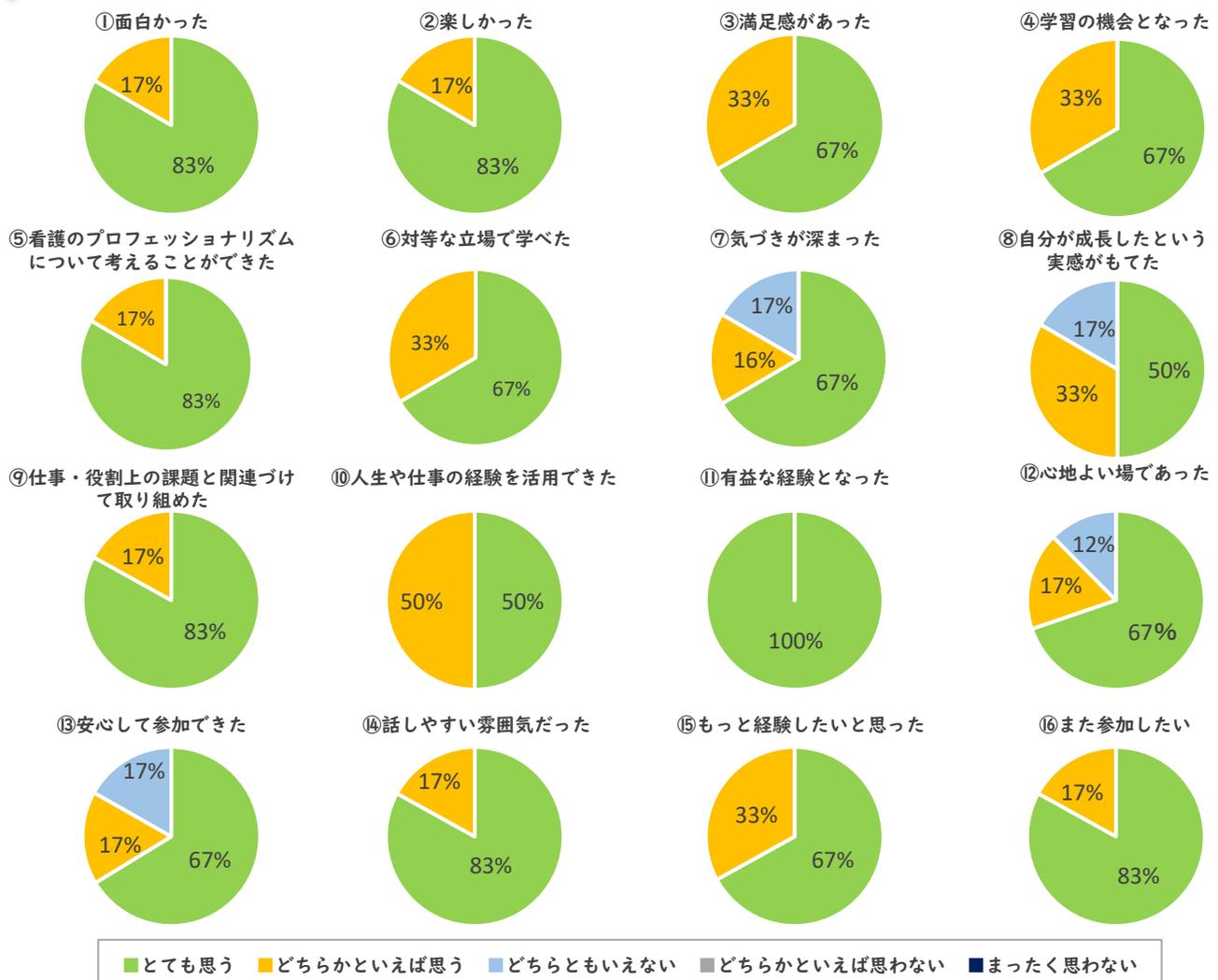
第14回は、横浜市立大学のエクステンション講座（第2回）として、「(改めて問う) 看護のプロフェッショナリズムって何？」というテーマで開催させていただきました。難しいテーマではありますが、対話をとおして自分の考えを言語化することで、新たな気づきをいただきました。アンケートでは、8割の方が「看護のプロフェッショナリズムについて考えることができた」「楽しかった」と回答してくださいました。

主催者代表 佐藤 政枝

開催日時：2023年6月7日（水）13:00-15:00

参加者：10名（看護職、看護大学生、大学教員、大学院生）

### ●ワークショップ後のアンケート結果（一部抜粋） 回答6名



### 自由記載で頂いた感想やご意見

- 慣れた人たちと改めて話すということにも意味があるのだと思いました。良く知り合っているからこそ聞けること、知らなかった考えの側面を知ることで、自分の視野も少し広げてもらえたと思いました
- 自分の考えや行動を言語化する必要性を振り返ることができました
- 参加者の発言から連鎖的に個人的な経験を思い起こし、現在の状況で改めて振り返る機会となりました。自分で発言しながら「私はこんなことを考えていたのか」と自分の考えに気づき、発言する場を持つことに対しての面白味を感じました
- 看護の専門性を自分の言葉で説明できるようになりたいという思いは以前からあり、自分の中になんとなくあった看護の専門性という概念が、皆さんとお話をする中で少しずつはっきりとして来てるのではないかと思います
- 看護のプロフェッショナリズムとは何かを問われると、個人のあり方に考えが寄りがちな自分に気づきました